

2017年9月7日

【格付維持】

成田国際空港

発行体格付： AA [格付の方向性：安定的]

コマーシャルペーパー： a-1+

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

成田国際空港を保有・運営する政府100%出資の特殊会社。首都圏を後背地に持ち、事業基盤は強い。航空政策上の重要なインフラとして有形無形の政府支援が見込める。

東京国際空港（羽田空港）の国際線の発着枠の拡大による需要のシフトは逆風だが、豊富な国際線ネットワークを擁し、首都圏の国際航空需要の大半を担っている点に変化はない。日本最大の国際拠点空港としての地位が揺らぐ懸念は小さい。首都圏の航空需要は中長期的に増大していく可能性が高く、成田国際空港は羽田空港とともに恩恵を享受できそうだ。

政策上の高い重要性に加え、自らの強い事業基盤や比較的良好な収支・財務が信用力を支えている。政府の支援姿勢や支援能力が変化しても、事業基盤の強さが変わらなければ信用力への影響は軽微にとどまる。仮に、政府が保有する株式を売り出しても、公共性や政策上の重要性が変わることはなく、政府の一定の関与も残ると判断している。

堅実な財務管理が奏功し、財務基盤は改善してきた。もともと、中長期では大型の投資が必要になる可能性が高い。国土交通省は、おおむね2020年代には、首都圏空港の航空需要が、現在の計画処理能力のほぼ限界に達すると予想している。滑走路の増設を含む成田国際空港の更なる機能強化は、有力な選択肢だ。国土交通省、千葉県、空港周辺の自治体、成田国際空港からなる4者は、地域住民との対話を深めつつ、機能強化に関する協議を進めている。事業の規模や期間、資金調達の方法などは今後の検討課題になる。動向を慎重に見守る。

【格付対象】

発行者：成田国際空港

名称	格付		格付の方向性	
発行体格付	AA (維持)		安定的	
名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第4回社債(一般担保付)	300	2008年02月20日	2017年12月20日	AA (維持)
第5回社債(一般担保付)	100	2008年08月20日	2018年08月20日	AA (維持)
第6回社債(一般担保付)	400	2009年02月20日	2019年02月20日	AA (維持)
第7回社債(一般担保付)	200	2009年09月25日	2019年09月25日	AA (維持)
第8回社債(一般担保付)	200	2010年02月10日	2020年02月10日	AA (維持)
第9回社債(一般担保付)	100	2011年02月21日	2021年02月19日	AA (維持)
第10回社債(一般担保付)	200	2011年09月20日	2021年09月17日	AA (維持)
第11回社債(一般担保付)	200	2012年02月20日	2022年02月18日	AA (維持)

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先：経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

第12回社債(一般担保付)	100	2012年09月20日	2022年09月20日	AA (維持)
第13回社債(一般担保付)	200	2013年02月08日	2023年02月08日	AA (維持)
第14回社債(一般担保付)	100	2013年07月24日	2023年07月24日	AA (維持)
第15回社債(一般担保付)	200	2014年02月20日	2024年02月20日	AA (維持)
第16回社債(一般担保付)	200	2014年10月28日	2024年10月28日	AA (維持)
第17回社債(一般担保付)	250	2015年02月20日	2025年02月20日	AA (維持)
第18回社債(一般担保付)	160	2015年10月30日	2025年10月30日	AA (維持)
第19回社債(一般担保付)	200	2016年02月18日	2026年02月18日	AA (維持)
第20回社債(一般担保付)	50	2016年08月23日	2026年08月21日	AA (維持)
第21回社債(一般担保付)	100	2016年08月23日	2036年08月22日	AA (維持)
第22回社債(一般担保付)	100	2016年12月16日	2026年12月16日	AA (維持)
第23回社債(一般担保付)	100	2016年12月16日	2036年12月16日	AA (維持)

名 称	発行限度額 (億円)	格 付
コマーシャルペーパー	300	a-1+ (維持)

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	守屋 敦
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	細田 弘

信用格付を付与した日	2017年09月04日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2016. 10. 19]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載 しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html	
格付関係者	成田国際空港
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されて いる決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた 信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界	
R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約 定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債 務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何 ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来 の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその 他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項 について、いかなる保証もしていません。	
R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これら の情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合 には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信 用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。	
利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性 が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することが あります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧下さい。